

協議会加盟の4市町で恐竜講演会を同時中継

2月24日、丹波竜化石工房「ちーたんの館」で、北海道むかわ町で行われた恐竜講演会の同時中継が行われました。

恐竜化石を活用した自治体連携「にっぽん恐竜協議会」に加盟する篠山市、熊本県御船町でも講演会を中継。参加した市民は「市外で発見された恐竜化石について始めて学んだ。今後も機会があれば参加したい」と話しました。



恐竜講演会を中継するモニターを見つめる参加者たち

障がい者雇用に尽力 大地農園に感謝状を贈呈

大地農園で2月13日、障がい者雇用優良事業所感謝状の贈呈が行われました。障がい者雇用の促進に尽力し、障がい者の自立と地域福祉の推進に寄与した会社に贈るものでした。

大地組社長は「企業として社会貢献がしたいと思い、積極的な障がい者雇用や事業所見学などを行っている。活動が認められたことを従業員と共に喜びたい」と話しました。



市長から感謝状を贈られる大地組社長(写真左)

協議会発足後初の市民交流 北海道むかわ町民が視察



市長と意見交換するむかわ町のみなさん

北海道むかわ町から6人の町民が2月14日、恐竜化石を核にした地域おこしの取り組みを学ぼうと丹波市を訪れました。

「にっぽん恐竜協議会」発足後初めての市民交流。丹波竜の里公園や元気村かみくげなどを、丹波竜化石の発見者の一人で、上久下地域自治協議会会長の村上茂さんの案内で視察しました。互いに、今後も交流の輪を広げることを誓いました。

さらなる食育推進をめざして 丹波市食育推進計画 第3次(案)の答申を受けました



答申書を市長に手渡す、食育推進会議の足立幸広会長(写真左)と谷口市長(写真右)

2月21日、食育推進に関する施策の審議を行う食育推進会議から「丹波市食育推進計画 第3次(案)」の答申を受けました。

同会議の足立幸広会長は「朝食の欠食や男性の肥満、若い女性の痩せなど多くの課題がある。健康と実践をキーワードに関係機関や団体が一体となって食育を推進してほしい」と伝えました。

西小4年生が植樹 2分の1成人式を記念

2月20日、西小学校4年生の児童が2分の1成人式の記念として、地域内の里山で植樹を行いました。

この取り組みは、5年前から「かどのでもりもり俱楽部」が行っている、子ども達に地域の山に愛着をもってもらう活動の一環です。児童たちは、なれない急斜面での作業に苦労しながらも、楽しんで植樹を行いました。



植樹した木にそっと土をかける児童

地域安全まちづくり活動賞 西垣敏さんが受賞

地域安全まちづくり活動に著しい功績があった人を表彰する、ひょうご地域安全まちづくり活動賞を西垣敏さんが受賞しました。

和田っ子見守り隊として、平成16年11月から毎日、子どもたちを見守るため、通学路に立ち続けています。西垣さんは「受賞は身に余る光栄。子どもたちが安全に帰るのを見るとほっとする。元気である限り続けたい」と話しました。



地域安全まちづくり活動賞に笑顔の西垣敏さん

旧遠阪小学校で約50社が参加 大盛況! 廃校利活用フェア



商談を行う企業と市の担当者

3月2日、旧遠阪小学校で県内と京都府の7自治体26カ所の廃校活用について、自治体と企業をマッチングするフェアが行われました。廃校の利用方法や使用条件について、具体的な商談を開始。真剣な表情で話し合いました。

来場する企業などをもてなそうと、地域住民などが飲食、リラクゼーションブースなどを出展。会場を大いに盛り上げました。

細見佑貴さんが標準記録を突破 ジュニアオリンピックに出場!



全国大会での活躍を誓う細見佑貴さん(進修小学校5年)

3月27日から行われる第40回全国JOCジュニアオリンピックカップ春季水泳競技大会に、細見佑貴さんが100m自由形、200m自由形に11・12歳区分で出場することが決定しました。

2月11日に行われた大会で、出場条件の11歳の標準記録を突破。細見さんは「夢はオリンピック選手。大会で自己ベストを出し、上位に食い込みたい」と力強く宣言してくれました。